

広報

いとまん

2

February 2013
[No.570]

いとまん

「つながりの豊かなまち」に向けて歩む
糸満市の総合情報マガジン

2

No.570

発行日/2013.2.25 2月号 570号

住所/〒901-0392 糸満市潮崎町1丁目1番地 (TEL.098-840-8111【代表】)

ホームページ/ <http://www.city.itoman.okinawa.jp/> ■印刷/(株)東洋企画印刷



PRACTICE MAKES PERFECT

継続は力なり

たかた みさき
高田 美咲さん
沖縄水産高校3年生

美咲さんは沖縄水産高校総合学科の3年生。昨年10月26日に開催された「第29回沖縄県商業高等学校英語スピーチコンテスト」に沖水から初出場し、レシテーションの部で最優秀賞に輝きました。1月13日に、東京で開催された全国大会へ出場。47都道府県の代表が出場する予選を勝ち抜き、決勝まで進出しました。レシテーションとは、英語のスピーチを暗唱できるまで覚え、朗読すること。

美咲さんは発音と身振り手振りに気を付けながら、観客をひきつけることができるように毎日練習を重ねました。「県大会で優勝できるとは思っていなかったの、発表が終わってほっとしていたら、最優秀賞で名前が呼ばれてすごく驚きました。友だちがネットの中継を見ながら応援してくれていて、メールや電話でおめでとうって言われ、やっと実感がわきました」と振り返りました。

家族で県内のリゾートホテルに泊まったとき、スタッフのホスピタリティに感動し、接客業に興味を持ちました。得意の英語を生かし、市内のホテルで働きたいという夢を持ったとのこと。「尊敬する人はお母さん。いつもニコニコしていて、疲れたところを見せないんです。お母さんみたいに、人から頼りにされるような大人になりたい」と笑顔で話しました。

2月の目次 Menu

- 2月はイベント盛りだくさん♪
- 02 ウォーキングで元気になろう!
- わたしの夢
- 03 黒島花音さん 潮平小5年
- 旧正月・座談会
- 04 男女共同参画社会の実現に向けて
- 糸満市の子育て応援情報
- 08 “いとたま”
- 2月の健康情報
- 09 Health is Wealth
- 市民活動団体が集まりパネル展を開催!
- 10 市民活動のススメ
- 12 トピックスいとまん
- 市・県民税の申告受け付けが始まります。
- 14 税の申告
- 暮らしの情報 (2月の募集・催し・お知らせ)
- 16 川尻親田原線が全面開通しました/国民健康保険被保険者証切り替えと送付について/ほか
- スポーツいとまん・図書館情報♪
- 22 糸満勤労者体育センターが全面閉館となります/第2回中央図書館講演会/ほか
- トリプル1な人
- 24 高田美咲さん 神縄水産高校3年

わたしの夢

小1から始めたバドミントンに夢中
将来は世界を舞台に活躍する選手になりたい

去年の10月に全九州小学生バドミントン選手権大会で優勝しました。お姉ちゃんと一緒に小1から始めて毎日練習してきたので、優勝できてうれしかったです。得意技はスマッシュ。試合に負けたらすごく悔しいから、誰にも負けたくない。将来は、海外でも活躍できるバドミントン選手になるために、今から英語もたくさん勉強しています。



DREAMS COME TRUE
夢は見るものじゃなく、かなえるもの

くろしま かのん
黒島 花音さん 潮平小5年

沖縄県糸満市 Itoman City



南部の中核として発展を続けてきた糸満市
今、わたしたちのまちは
地域社会のあらゆる場面でつながりを大切にし
「つながりの豊かなまち」を実現するため
一歩ずつ前へ歩んでいます

- 面積 46.63Km² (平成23年10月1日現在)
- 人口 59,469人 (男29,932人、前月比+22/女29,537人、前月比-1)
- 世帯数 23,124 (前月比+8)
- 火災6件 (20) ■救急234件 (2,560) ※ () 内は平成24年累計
- 基本理念 ひかり みどり いのり ■市の花木 ブーゲンビレア
- 市の木 ガジュマル ■市の花 日日草 ■市の魚 タマン (人口・世帯数・火災件数・救急件数は平成24年12月末現在)

広報宣隊 イッチマン



COVER STORY

おいしいムーチャーができたよ♪
「ぬくぬく」の育児講座「ムーチャー作り」。8組の親子が参加し、ムーチャーの由来についても楽しく学びました。



1月16日、子育て支援センターぬくぬくで育児講座「ムーチャー作り」が行われました。ムーチャー作りには8組の親子が参加。子どもたちと一緒にムーチャー作りが行われたほか、ムーチャーを蒸し上げている間、職員により紙芝居「おにムーチャー」が披露され、子どもたちはムーチャーの由来を楽しく学びました。育児講座はこのほかにもバラエティ豊かなメニューで行われています。子育て支援センター「ぬくぬく」 ☎098-852-3633

毎月第3火曜日は
ナイトウォーキングの日

イベント 1

内容：スポーツ推進委員と一緒に、楽しくストレッチ、ウォーキング (4~5km程度) をします。
日時：2月19日 (火) 19時30分~21時
集合場所：西崎陸上競技場
対象：誰でも参加できます。
問い合わせ：社会体育課 ☎840-8164
※雨天時は陸上競技場屋内練習場でストレッチ & 筋トレを行います。
※傷害保険などの加入はありません。



ウォーキング教室
参加者募集

イベント 2

日時：2月20日(水)・21日(木)・27日(水)・28日(金)
19時~21時
場所：西崎陸上競技場
対象：市内在住の成人男女30名程度
参加費：無料
申し込み：社会体育課 ☎840-8164
(※電話での申し込みは2月19日締め切り)
※運動できる服装、タオル、飲み物を用意してください。
※主催者は応急処置のみを行い、一切の責任を負いません。
※受講者には「糸満市ウォーキングマップ」を差し上げます。

ウォーキングで
元気になろう!

2月はイベント盛りだくさん♪

問い合わせ 社会体育課 ☎840-8164

ウォーキングをすることによって、足腰や心肺機能を鍛えるだけでなく、認知症の予防や血圧の低下など、さまざまな運動効果が期待できます。免疫力が上がり、風邪にもかかりにくくなります。1日20分以上、1週間で2日以上を目標に歩きましょう。

ウォーキング教室では効果的で安全な歩き方を学ぶことができます。また、ウォーキングイベントなどにも参加すると、新しい発見や出会いがあり、楽しく運動することができます。気軽に始めてみましょう!

糸満市スポーツ推進委員協議会
会長 川満則明さん

第1回 糸満市
てくてく
ウォーキング大会

イベント 3

日時：2月24日 (日) 8時30分開会式
場所：糸満市役所前広場発着
参加方法：当日受け付け (7時30分~8時30分)
コース：(9時一斉スタート)
①日日草コース (12.6km) 三和方面
②ブーゲンビレアコース(9.2km)高嶺方面
③ガジュマルコース(10km)糸満・兼城方面
④タマンコース (3.8km)潮崎町方面

ウォーキング大会
記念トークショー

照英さん 津波信一さん 玉城美香さん

ウォーキング大会後にテレビで活躍している、照英さんの特別記念トークショーを開催します。進行役は玉城美香さん (パーソナリティ) と津波信一さん (タレント)。楽しいトークで会場を沸かせます。
日時：2月24日 (日) 14時
場所：糸満南小学校体育館

男女共同参画社会の 実現に向けて

旧正月・座談会



少子高齢化の進展、生産年齢人口の減少、生き方の多様化、家族や地域社会の変化、今、急速に社会が変化している中、男女共同参画社会の実現に向けて、これまで、今、これからについて考える。

市長 今日「旧正月・座談会」と題して、「男女共同参画社会の実現に向けて」をテーマに、各分野で活躍する皆さまにお集まりいただきました。今、少子高齢化の到来、家族や地域社会の変化、経済の長期低迷など、急速に社会が変化しています。新しい社会、スピード感のある社会に対応するためには、男女がお互いを尊重し、個性と能力を最大限に発揮する必要があります。そのためにも、男女に共通する課題、男性や女性に特化する課題を解決し、男女共同参画社会を実現しなければいけないと考えています。その実現に向けて、糸満市では条例や計画に基づき、いろいろな取り組みを展開していますが、今日は皆さまの考えをお聞かせください。

男女共同参画のこれまでに、今。

野波 私は教員として、学校教育の現場から子どもたちと長年

かかわってきました。昔、技術・家庭科の授業は、男女が分かれて授業を受けていましたが、学校教育も時代とともに変遷し、今では男女共修となっております。ただ、今でも名簿は男子が前で女子が後ろ、体育の整列でも男子が並んだら、女子は自然と後ろに並びます。そういったところから、男性が前、女性が後ろといった固定観念が生まれてしまうかもしれません。

座間味 私は企業経営者の代表としてではなく、一企業の経営者として、弊社の取り組みについてお話しします。創業者の座間味庸文が常に「家庭の安定なくして仕事はできない」と仕事と生活の調和について話していました。核家族化している社会での子育て、両親の介護などを社員が行うことができ、その持てる能力を最大限に発揮してもらうための会社として何ができるか、そのことについて考えた結果、就業規則を整備して休みを

取りやすい環境にしました。そうすることで社員が家庭で過ごす時間を確保でき、仕事と生活の調和が取れる、つまり、ワーク・ライフ・バランスです。

金城 私は市の女性団体連絡協議会で役員を務めているほか、おきなわ女性財団法人の嘱託職員として働いています。長年、男女共同参画にかかわり感じることはいろいろありますが、今の社会において、特にDV(※ドメスティック・バイオレンスの略称、配偶者や親密な関係にある人からの暴力)について深刻に受け止めています。DVは人権を無視した行為、DVを解決するためにしっかりと取り組まないと、男女共同参画社会の実現は難しいと考えています。

上原 私は建設会社を営んでいる傍ら、地元西川町や糸満大綱引行事の役員のほか、市の商工会で副会長などを務めている立場から、地域のことを中心にお話します。字糸満の話になりますが、女性の自治会長が少なく、自治会長を務める能力は十分あるのに、なかなか女性の力が上がらない。結果、役員は男性が多く、女性の力が中心となり行っている。女性の力なくして成り立たない現状があるにもかかわらず、女性の役員が少ない。

だ、強引に女性を役員にしようという掛け声ではなく、「できる人ができる」ということをよく言っています。

市長 糸満市では、男女共同参画計画「いちまんVIVOプラン」の中で、各種審議会などの女性委員登用率の目標を30%としています。現状としては22%です。昨年、初めて女性の農業委員が誕生するなど、少しずつ前進はしていますが、取り組みを加速させたいと考えています。また、市職員の男女共同参画に対する意識の低さも感じています。今後、職員の意識改革も必要です。

男女共同参画社会の実現、なぜ進まず。

市長 国は男女共同参画社会の実現を21世紀の最重要課題と位置付け、さまざまな取り組みを実施していますが、個人レベルや企業、地域といった組織レベルで、「実現した」と感じている人は少ないと思います。アンケートの結果、実現しない原因として「慣習やしきたりなどが男性優位に働いている」「育児や介護のための施設・サービスが不足している」などの回答が多くありました。皆さんはどのように考えていますか。



旧正月・座談会



金城 ミエ子 きんじょう みえこ
平成18年から24年まで市男女共同参画会議会長、平成17年から19年まで市女性団体連絡協議会副会長を務める。現在は(財)おきなわ女性財団嘱託職員として勤務する傍ら、市女性団体連絡協議会監事、第9期糸満市男女共同参画会議副会長として男女共同参画社会の実現に向けて奮闘する。



上原 清徳 うえはら せいとく
有限会社三清土建代表取締役。西崎幼稚園・小学校・中学校のPTA役員や市経済団体協議会副会長などを務める。現在は市商工会副会長・西川町向上会会長・糸満大綱引行事委員会事務局長・第9期糸満市男女共同参画会議委員など、日々、さまざまな地域活動に汗を流す。



座間味 勲 ざまみ いさお
株式会社ざまみダンボール代表取締役。「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の施行をきっかけに、就業規則に育児・介護休業を定めるなど、社員のワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる。
※株式会社ざまみダンボールは沖縄県の「ワーク・ライフ・バランス認証企業」



野波 トシ のは とし
37年間にわたり教諭として勤務。その間、4年程度県生涯学習振興課で社会教育主事として婦人教育を担当する。退職後は人権擁護員(那覇地方務局)や市社会教育委員、市教育委員を務める。現在は第9期糸満市男女共同参画会議会長を務め、主に「学校教育」の視点から男女共同参画の推進にかかわっている。

野波 慣習やしきたりは簡単に変わらされるものではない。ただ、多くの人が実現できない理由として考えている現状を踏まえ、子どもたちの教育の必要性がある、それは多くの人に認識してほしいところ。金城 小さいころからの積み重ねが、男性像・女性像というものを形作りあげていき、それが社会の雰囲気として醸成されます。例えば、父子家庭と母子家庭、シングルで子育てをしている場

合、同じようにしていても男性に對しては「頑張っているな」とのイメージを持ち、女性に對しては「当たり前」とのイメージを持つ人が多いような気がします。そういったイメージを変えるためには、やはり教育から取り組むことがポイントだと考えます。上原 私はPTA活動も積極的に行っているのですが、生徒会などの役員を決めるとき、どちらかと

いえば女子のほうが積極的に手を上げると思います。しかし、時間がたつと社会に出るころには、いつの間にかそれが逆転する。いつまでも女性が積極的に手を上げられるような環境づくり、そういうことも大事だと考えます。座間味 男女共同参画が進んでいないとよく言われますが、私は進んでいることも多いと思います。私は那覇市出身ですが、昔は何かお祝いがあると、祖母が前日からたたくさんの人に振る舞う料理を用意していました。子どもの私が見てもそれは重労働だったと記憶しています。ただ、今は様変わりしていて、手作りで振る舞われていた料理が、スーパーで購入した物に変わっています。段ボール製造という仕事柄、シーミーなどの日に総菜などが多く売れていることが分かります。また、昔は女性を外で食事をするのも駄目だという雰囲気がありました。今は家族そろって外食をするのは当たり前です。つまり、女性の担っていた部分が簡略化され、周囲がそれを受け入れている、それは、男女共同参画が進んでいるとも考えられます。確かにDVなどの問題は重く存在しますが、それは個別に抜き出し専門的に議論する必要があります。男女共同参画が進んでいないと言ってしまうと、まったく進んでいないとの印象を

その意識を持つことが大切だと思います。上原 やはり、コミュニケーション。特に「ありがとう」は大切。コミュニケーションの中で「ありがとう」と言われるのは、個人的には「愛している」よりもうれしい。誰とでもいいのですが、お互いに相手を思いやるのが大事で、その手段として「ありがとう」は有効だと思えます。座間味 企業でできることは企業でやるのが当然です。ただ、どうしても手が届かないところもあります。例えば、女性社員がいて、その夫が失職する。もちろん、家計が苦しくなりますが、その女性社員の給料を上げることができない。公正公平の原理を持って社員と接している、事情があつたにせよ、急に待遇は変えられない。そういったときに、行政のサポートを必要とします。また、「男女共同参画は必要だ」と声高に叫び、過度に意識させることは、意図するところと逆に作用する可能性があると考えます。「男女共同参画なんて当たり前、やっつけないほうがおかしい」と、そういうメッセージの出し方、雰囲気づくりが良い方向へ向かうと考えます。

市長 今日座談会で貴重なお話しを聞くことができました。私なりに「多くの人の意識改革」



「必要な分野での環境整備」を取り組むべき課題の選別」の3点を、重要な行政課題として認識しています。今、糸満市では総合計画の将来像に「つながりの豊かなまち」を掲げ、その実現に向けて各種施策に取り組んでいます。「つながり」には男女の概念はあ

りません。すべての人が地域社会のあらゆる場面で「つながり」を大切にし、住みよいまちづくりに取り組むことで、男女共同参画社会を実現することができ、そう考えています。本日は「旧正月・座談会」にご出席いただきありがとうございました。

与えかねません。進んでいるところ、進んでいないところをしっかりと切り分けて対応する必要があります。と考へます。市長 先日、県外で暮らす息子が妻と孫を連れて帰省しました。家の中での様子を見てみると、息子が忙しそうに育児をしています。今でこそ珍しくないことなのでしょうが、私の世代は妻に任せる人が多かつたように思います。座間味さんからあつたように、進んでいるところ、進んでいないところを把握し、対応する必要があると感じます。上原 私たちが住む糸満市、特に糸満市では、旧暦文化を大切にしています。旧暦行事は門中で執り行われることも多く、その運営は男性が中心となっています。素晴らしい文化だと感じる一方、最近心配もあります。トートナー(位牌)問題もそうですが、少子化の進展や価値観が多様化する中で、これまで通り門中制度を維持することができると、つまり、門中制度における女性の在り方について、今後、早急な議論が必要だと考へています。

男女共同参画社会の実現に向けて、これから。
市長 皆さまから男女共同参画の「これまで」や「今」についてお話を聞くにつれ、現状と課題の

輪郭が見えてきました。それを受けて、男女共同参画社会の実現に向けて、これから必要な取り組みなどについて話しを進めたいところですが、「いちまんVVOプラン」策定の際に実施したアンケートの結果では、必要な取り組みとして「男性の理解・協力」「職場の男女格差是正、労働時間短縮、育児・介護休業制度の普及促進」「仕事・家庭・地域生活の調和」などの回答が多くありました。それでは、皆さまの考へをお聞かせください。野波 繰り返しますが、やはり学校教育における取り組みの必要性です。子どものころから男女共同参画に関する学ぶことで、いろいろな人がいて、いろいろな考えがあることを知る大人になる。考えが柔軟になり、多様性を認める人が増え、結果的に男女共同参画社会の実現に近づくと考えます。金城 私の父は90歳を超えています。たまに病院に行くのですが、父は私と一緒に行きたくありません。兄が定年しているので、付き添いには仕事をしている私より融通が効くのですが、父は私と行きたくありません。リクエストに応じて、できるだけ私が連れていくのですが、どうしても難しいときは兄が付き添う。そうやって誰かができるときに、できる範囲でやる、

問い合わせ 健康推進課 ☎840-8126



2月の PICK_UP

BCG集団予防接種

期日 2月14日(木)
 受け付け 14時～15時
 場所 農村環境改善センター
 対象者 生後3カ月～6カ月未満
 接種料金 無料
 ※母子手帳を持参してください。
 ※受付時間に遅れると接種できません。

特定健診の終了が迫っています!

国保加入者の40歳以上を対象とした「特定健診」受診期間の終了が迫っています。受診料は無料です。まだ受診されていない方は、各指定医療機関にて2月28日(木)までに受診してください。

検査の内容 問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査、医師の診察

料金 無料
 ※受診券を紛失された方は再発行も可能です。詳しくは健康推進課までお問い合わせください。



感染胃腸炎に注意してください!

ノロウイルスなどによる感染性胃腸炎が流行しています。ノロウイルスは感染力が非常に強いため、患者が出た際の対応は注意してください。

症状 おう吐、下痢、腹痛など
 ※健康な方は数日で回復しますが、子供や高齢者の方は重症化することもあります。

- 予防法
- ①食事の前やトイレの後などは必ず手を洗いましょう。
 - ②症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
 - ③特に抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱しましょう。
 - ④患者に接する方は、患者のふん便や吐しゃ物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

インフルエンザに注意してください!

インフルエンザの感染防止には

- ①手洗いやうがいをする(特に外出後)。
 - ②集団の場ではマスクを着用する。
 - ③バランス良く栄養を摂取し十分な睡眠を取る。
 - ④室内の換気に気を付け、適切な湿度を保つ。
 - ⑤インフルエンザワクチンを接種する。
- インフルエンザにかかってしまったら
- ①安静にして休養を取る。
 - ②感染を広げないために会社や学校を休む。
 - ③医療機関を受診する。
 - ④呼吸器症状がある方はマスクを着用する。
 - ⑤咳エチケットを守る。

子宮頸がん・乳がん無料検診

対象者
子宮頸がん 前年度年齢が20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性
乳がん 前年度年齢が40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性
 対象者には6月ごろに「無料クーポン券」を送付しています。指定医療機関で2月28日(木)まで無料で検診できます。
 なお、クーポン券を紛失された方は再発行も可能です。詳しくは健康推進課までお問い合わせください。

お助けレシピ 紅白なます

材料(5人分)
 ▶大根300g ▶ニンジン40g
 ▶糸昆布少々 ▶ゆず少々 ▶砂糖45g
 (大さじ1と1/2) ▶酢90cc(1/2カップ)
 ▶水35cc(大さじ2強) ▶塩3g(小さじ1/2)

作り方
 ①大根とニンジンは千切りし、それぞれ別に塩を振り入れ少しおいて水気を絞る。
 ②甘酢を作る。砂糖、酢、水、塩を鍋に入れて煮立て、冷ました物に糸昆布少々を漬けておき、①を加える。食べる時にゆずの皮の千切りを添える。

エネルギー 64キロカロリー

毎週水曜日は子育て応援デー

保育所に入所していない親子に、保育所で遊ぶ場と機会を提供し、保護者の子育て支援を行います。

実施日(毎週水曜日10時～12時)
 内容 ▶保育参加▶給食体験(希望者のみ)▶250円の実費あり▶子育て相談
 申し込み 毎週月曜日10時～17時に実施保育所へ直接申し込み
 実施保育所 糸満保育所(☎992-2403)
 米須保育所(☎997-3456)
 座波保育所(☎994-7914)
 喜屋武保育所(☎997-3663)
 真壁保育所(☎997-2833)

ふくらしや館 子育て広場

場所 ふくらしや館子育て支援室
 開所時間 10時～12時/13時30分～16時
 親子交流 5日、12日、19日、26日(火)
 絵本とのふれあい活動・子育て相談 8日、13日、20日、27日(水)
 親子交流 7日、14日、21日、28日(木)
 びよびよタイム 1日、8日、15日、22日(金)
 対象/0歳児の親子
 ※第3金曜日14時～赤ちゃん教室
 問い合わせ ぽかぽか☎992-6508

子育て支援センター「ぬくぬく」

育児講座(予約は7日前から)
 ▶「ボール一つでできる簡単ブラウニー」※定員10組
 13日(水)10時～12時 講師/目黒麻衣子さん
 ▶「親子で楽しくリトミック」※定員10組
 20日(水)10時～12時 講師/上田彰子さん
 子育て広場(10時～12時)
 ▶大川公民館(第2・4火)▶貸敷宿舎集会所(毎週月)
 ▶ふくらしや館(毎週火～金)
 ※金曜はびよびよタイム(1歳未満)です。
 赤ちゃん教室 毎月第3金(14時～16時、ふくらしや館)
 ※母子手帳を持参してください。
 ひよこタイム 6日、27日(水)9時30分～12時
 糸満市一時預かり事業
 出産、冠婚葬祭など、利用するには登録と予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。
 問い合わせ ぬくぬく☎852-3633

いとまん玉手箱
 糸満市の子育て応援情報
 “いとたま”

2月の PICK_UP

がじゅまる 児童センターまつり

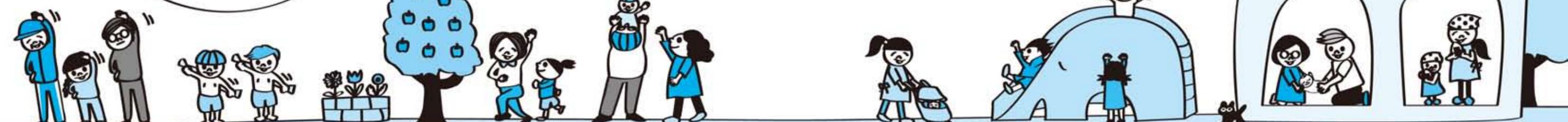
日時 2月17日(日)
 13時30分～15時
 場所 農村環境改善センター
 内容 演劇「エイトマン」
 問い合わせ センター☎995-1937

西崎太陽 児童センターまつり

日時 2月16日(土)
 10時～16時
 場所 西崎太陽児童センター
 内容 舞台発表、クイズde迷路
 問い合わせ センター☎992-4228

子育て広場「ぽかぽか」

育児講座(要予約)
 ▶「きれいをつくるヨーガ～女性の健康～」
 13日(水)14時～15時 ※定員10組
 ▶「イヤイヤ期の上手な付き合い方」
 21日(木)14時～15時30分 ※定員12組
 ▶「親子で楽しくリトミック」
 27日(水)10時30分～11時30分 ※1歳以上の親子15組
 サークル活動日
 ▶5日(火)食物アレルギーおやこの会
 ▶12日(火)めいどinぽかぽか
 ▶19日(火)ま～さっさ～くる
 ベイビーズタイム 7日、14日、21日、28日(木)
 豆まき 2日(土)11時～12時
 誕生日 15日(金)10時～15時30分
 誕生会 22日(金)11時～12時
 問い合わせ ぽかぽか☎992-6508



市民活動のススメ

市民活動団体が集まりパネル展を開催!

1月21日、市役所市民ホールで「平成24年度 糸満市市民活動パネル展」のオープニングセレモニーと、市民提案型まちづくり事業補助金交付4団体による報告会が開催されました。パネル展は、各団体の活動を取り上げることで、協働と市民活動に対する理解と関心を深めることなどを目的に25日まで開催され、展示の部・物販の部に合わせて23団体が出展し、日ごろの活動をPRしました。



報告会の様子



手話サークル虹の会



オーガニックいともAchu



パネル展の様子



糸満市女性連合会

地域おこし協力隊の
北村正貴です!

市民活動・地域活動取材し、情報発信することで、地域を盛り上げていきます。わたしにPRの手伝いをさせてください!
問い合わせ: 政策推進課 ☎840-8122
Email: kitamura@city.itoman.okinawa.jp



まちづくり事業補助金
交付4団体を紹介!

子育ての悩みなら なんでも相談してほしい

子育て見守り隊 NPOいっほ

No.1

NPOいっほでは、地域の保育所などと連携した子育て支援を行っています。子育てママの就労体験事業、絵本とのふれあい事業など、さまざまな取り組みをしています。また、保護者が子育てで悩んだときなどの相談支援も行っています。行政や福祉機関と連携しながら、相談しやすい体制を整えて「安心して産み育てる糸満市」を目指して活動しています。

問い合わせ ☎987-4112



要約筆記によって誰もが 情報共有できるように

No.2

要約筆記サークルいすまんがたつむりの会

要約筆記とは、その場で必要な情報を要約し文字として伝え、聴覚に障がいのある方、難聴の方などに伝達する方法です。また、口頭だけでは聞き逃すことがある指示なども正確に伝えることができます。災害などの緊急時に、聞こえる人も聞こえない人も同じように情報を得て避難することができます。

これから「災害のときに分かりやすく伝える」をテーマに、市内の小中学校でミニ講演会を開き、子どもたちに要約筆記を教えていく予定です。

問い合わせ ☎090-1941-0191 (島仲)



子どもたちが 糸満市の魅力を伝える

ジュニアピース倶楽部 (夢限大)

市内の中高生が「ジュニアガイド養成講座」としてプロの観光ガイドから学び、地元を理解し案内できる知識と行動力を身に付けることを目的に活動しています。

これから、講座で学んだことをまとめ、同世代が参加しやすい地域ガイドブックを企画し、糸満市の魅力をPRしていく予定です。

問い合わせ ☎994-0170

No.3



地域のつながりを強くする きっかけの場所になれば

No.4

ゆんたくCaféしーさいど

毎月第1土曜日14時から、シニア世代を対象とした筋力向上体操や脳トレなどの健康講座「チャージンジュセミナー」を行っています。そのほかにも、クリスマスコンサートや韓国料理教室などのイベントも行い、地域のふれあいの場として提供しています。

これからも、あらゆる世代の方が気軽に集える場所として、地域のネットワークが充実し「誰もが安心して暮らせる地域の仕組みづくり」を目指します。

問い合わせ ☎994-2343





大規模災害に備えて

平成24年度糸満市総合防災訓練

1月20日、糸満漁港北地区で「平成24年度糸満市総合防災訓練」が行われました。訓練では、糸満市消防本部や第十一管海上保安本部、陸上自衛隊南与座分屯地などの防災関係機関30団体と市民ボランティアが連携し、市民によるバケツリレーでの消火活動、倒壊家屋や土砂に埋まった車からの人命救助、ドクターヘリ運用訓練など、さまざまな訓練が行われました。



TOPICS X ITOMAN

書き初めて
気持ち新たに
第23回糸満市
新春かきぞめ大会

1月5日、「第23回糸満市新春かきぞめ大会」が光洋小学校で開催され、約150人が参加しました。「太平の春」を書き上げた潮平小5年の稲嶺果歩さんは「墨をつけすぎないように調整して一文字ずつ丁寧に書きました。上手に書けたので良かった」と話しました。



希望を胸に社会へ
糸満市成人式典

1月6日、「平成25年糸満市成人式典」が西崎総合体育館で開催されました。糸満市では男性348名・女性320名が新成人を迎えました。新成人を代表して小山永成さんが「これから、社会へ第一歩を踏み出す私たちは、不安や戸惑いを感じながらも大きな期待に胸が高鳴ります。糸満市民であることを誇りに、後に続く後輩の見本となるよう心優しく、力強く、これからの人生を歩んでいくことを誓います」と決意を述べました。



つきたてのおもち、
おいしい♪

第30回新春ふれあい
もちつき大会

1月12日、市社会福祉センターで「第30回新春ふれあいもちつき大会」が開催され、市民や関係者ら約400人が参加しました。参加者は、威勢のいい掛け声を上げながらもちをつきました。潮平小4年の下門未幸さんは「つきたてのおもちはとってもおいしい。友達と参加できて楽しい」と笑顔を見せました。

おいしいごはんをつくりました♪

西崎幼稚園食育事業

1月21日、糸満市食生活改善推進員(ヘルスメイト)が食育活動のため西崎幼稚園を訪れ、調理実習が行われました。預かり保育「いるかクラブ」の子どもたち全員で「彩りちらしずし」と「ヨーグルトゼリー」を作りました。初めて包丁を使ったという子どもたちは「ちょっと怖かったけど、うまくできた」「お料理は楽しかったから、お家でもやってみよう」と話しました。



かっこよく切ってね♪

育児講座「教えてママの十八番!!〜ヘアカット〜」

1月23日、子育て広場「ぼかぼか」で、美容師の資格を持つ長谷川沙織さんを講師に迎え、育児講座「教えてママの十八番!!〜ヘアカット〜」が開催されました。長谷川さんは保護者にアドバイスをしながら子どもたちのヘアカットをしました。保護者の皆さんは「いつも美容室で子どものヘアカットをしてもらっているが、おとなしくしない時があるので、家でできたら助かる」「コツを分かりやすく教えてくれたので、自分でもできそうだった」と話していました。



TOPICS X ITOMAN



子どもたちに確かな学力を

糸満市教育の日

「糸満市教育の日」の1月10日、地域と共にある学校づくり、学力向上のための取り組みの充実・強化を図ることなどを目的に、午前中は市内各幼・小・中学校で学校を公開し、午後からは高嶺小学校で学力向上シンポジウム、市長および教育長表彰が行われ、教育関係者や保護者らが参加しました。昨年、文化面・スポーツ面などで優れた功績を残した児童生徒ら16名3団体に市長賞、教育長賞が贈られ、市長賞を受賞した兼城中学校のインマン・セイラさんが「周りの支えがあったから受賞することができました。自分の意思をしっかりと持ち、これからも頑張ります」と話しました。



「ムーチー」楽しくおいしく学ぶ

光洋幼稚園親子ムーチー作り

1月10日、「親子ムーチー作り」が光洋幼稚園で開催されました。当日はたくさんの保護者らが参加して子どもたちと一緒にムーチー作りが行われたほか、ムーチーを大鍋で蒸し上げている間、ムーチーの由来を独り芝居で披露する中村幸孝さんが、衣装を変えて鬼の姿などに変装し、「沖繩由来「ムーチーのはなし」」を披露しました。

市民を守るため、イザ「出初め」

平成25年消防出初め式

1月8日、平成25年「消防出初め式」が糸満市消防本部で開催されました。式典では消防職団員らの服装点検や消防活動に功績のあった方に対する表彰があったほか、上原裕常市長が「急速な高齢化や複雑多様化する社会体制に伴い、消防の任務はますます増大になっています。消防職団員や防火クラブの皆さまの一層のご精進をお願いします」と訓示を述べました。



市・県民税の申告は、6月3日(月)から受け付けを再開しますが、所得税の確定申告については、税務署での受け付けとなります。

申告しないと、必要な市民サービスが受けられなくなります。

税証明書の発行、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険の保険料の額の決定、就学援助などの各種手当金・助成金の支給決定には申告が必要です。



所得税の
確定申告は
「結の街」へ

那覇税務署・北那覇税務署の「確定申告会場」は、「浦添市産業振興センター・結の街」です。

場所：浦添市勢理客4-13-1(国立劇場おきなわ向かい)

期間：2月18日(月)～3月15日(金)

※2月24日(日)と3月3日(日)に限り、個人の所得税・消費税および贈与税の申告相談・申告書の受け付けを行います。

受付時間：9時～16時(会場の混雑状況によっては、受け付け終了時間が早まる場合があります。)

◆上記設置期間中は各税務署内に「確定申告会場」は設置していません。

◆平成24年分の各税目の納付期限は下記の通りです。

- ・所得税および贈与税(3月15日)
- ・消費税(4月1日)

◆e-Tax(国税電子申告・納税システム)のお知らせ

e-Taxは、あらかじめ登録すれば、自宅やオフィスなどからインターネットで国税に関するさまざまな申告や申請などができ、税務署に何度も出掛ける必要がなくなり、手続きがスピーディーで便利です。

e-Tax用の申告書データは、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」で作成できます。

電子証明書(住民基本台帳カードに格納)の有効期限は3年間です。有効期限が過ぎた場合や新たに取得する場合は、市役所市民課窓口で手続きをしてください。

◆記帳・保存制度の対象者が拡大されます。

白色申告の方(事業所得などを有する方)に対する現行の記帳・帳簿などの保存制度について、平成26年1月から対象者が拡大されます。

■対象者：事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行うすべての方(所得税の申告の必要がない方も含みます。)

■記帳する内容：売上げなど収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項

■帳簿などの保存：収入金額などを記載した帳簿(7年)、取引に伴って作成した帳簿(5年)、業務に関する領収書など(5年)を保存する必要があります。

詳しくは国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)、または那覇税務署 ☎867-3101へお問い合わせください。

さらに便利で使いやすく!
ネットでもどこでも申告・納税。

e-Tax

国税電子申告・納税システム

税の申告

税務課
☎840-8128

市・県民税の申告受け付けが2月18日(月)から始まります

期間：2月18日(月)～3月15日(金) 9時～11時、13時～16時

※3月10日(日)のみ休日受け付けを行います。

場所：糸満市役所2階市民ギャラリー

問い合わせ：税務課市民税係 ☎840-8128

◆平成25年1月1日現在、糸満市に住んでいる方で、次の方は申告をしなければなりません。

- | | |
|------------------------------|---|
| ① 給与のほかに所得があった方 | 所得があった方 |
| ② 公的年金のほかに所得があった方 | ⑦ 市外・県外在住者に扶養されている方
※用紙が送られていなくても申告が必要です。 |
| ③ 昨年中に農業や営業などの所得があった方 | ⑧ 医療費控除や雑損控除を受けようとする方 |
| ④ 勤務先から市役所へ給与支払報告書が提出されていない方 | ⑨ 国民健康保険税の軽減措置や国民年金保険料の免除を受けようとする方は、収入がない場合でも申告は必要です。 |
| ⑤ 昨年中に退職した方 | |
| ⑥ 扶養されていた方で、昨年は就職やパートなどにより | |

◆次の方は申告の必要はありません。

- | | |
|--|--|
| ① 給与支払報告書を勤務先が市へ提出している方で、給与所得以外の所得がなかった方 | ④ 平成24年中は無収入で、市内在住者(平成25年1月1日現在)の控除対象扶養親族として年末調整などで申告されている方
※夫婦2人が所得者である場合などで、同一人をそれぞれの所得者の扶養親族として重複申告することはできません。 |
| ② 公的年金(収入額400万円以下)のみで、収入額が65歳以上で148万円以下、64歳以下で98万円以下の方 | |
| ③ 税務署に確定申告した方
※所得税の確定申告をした方は、市・県民税も申告済みとみなされます。 | |

◆確定申告すれば所得税が戻る方

医療費控除など、源泉徴収で納めすぎた税金の還付を受けるには、申告(還付申告)により税金が還付されます。

※還付金の振込先となる申告者本人名義の口座番号などの写しを持参してください。

- ① 平成24年1月から12月までの収入と必要経費などを計算し、申告書に記入してください。
- ② 領収書などは整理し集計した上で持参してください。

申告は余裕を持って!

申告会場では、職員の指導を受けながら、ご自身で申告書を作成します。最終日間近になると大変混雑し、待ち時間が長くなります。申告に必要な書類などはあらかじめ整理し、早めに申告してください。



- ① 「申告書」(必要事項を記入してください。申告書は窓口でも用意しています)
- ② 年金および給与などの「源泉徴収票(原本)」(コピー不可)
- ③ 平成24年中に支払った「国民健康保険税」「国民年金保険料」「介護保険料」「生命保険料」「地震保険料」などの分かる書類(領収書・証明書)
- ④ 諸控除を受けるために必要な書類など
- ⑤ 平成24年中の収入および経費の確認ができる帳簿類および領収書(前年申告した方は、前年申告書、収支内訳書の控えも持参し、領収書はあらかじめ種類ごとに合計額を出しておいてください)
- ⑥ 印鑑(認印可)



募集

市営住宅空き家待ち

建設課 ☎840・8138

内容 市営住宅で平成25年度中に発生する空き家を見込み、入居希望者を募集します。応募者から抽選で入居予定順位を決定しますが、有効期限内に空き家が発生しない場合、入居できないことをあらかじめご了承ください。

申込資格 月収が次の基準額内であること

一般世帯 15万8千円以下
高齢者、障がい者世帯など 21万4千円以下

申込書記布 建設課

受付期間 2月18日(月)～3月15日(金)

抽選日時 3月27日(水)14時(※時間厳守)

抽選場所 市役所3階会議室C

自治連絡員

市民生活課 ☎840・8123

募集地域 ▼西崎3丁目西

▼西崎3丁目東 ▼西崎6

丁目 ▼照屋東 ▼潮平西原

任期 4月～平成26年3月

業務内容
①市民に対する文書、図面の配布および周知事項の伝達

②市長が必要と認める調査および取りまとめ

③市長が必要と認める募金活動

④自治連絡員会議への出席

⑤その他市長が必要と認める事務

報酬額 世帯数により決定

応募期限 2月28日(木)

学校支援員

学校教育課 ☎840・8165

募集人員 ▼小学校10名

▼中学校6名

職種 学校支援員

業務内容 学習に遅れのあ

る児童生徒に対して、個

別の学習支援や担任と協

力したTT指導

待遇

小学校勤務 ▼8時～13時

▼日額5,500円

中学校勤務 ▼8時15分～

16時45分(7時間45分)

▼日額8,500円 ▼社

会保険・雇用保険あり

配置 市内小学校・中学校

申し込み 履歴書に教諭資

格を証する書類の写しを

添えて提出

申込期限 3月12日(火)

介護支援専門嘱託員

地域包括支援課 ☎840・8114

資格 介護支援専門員

募集人員 1名

勤務時間 9時～16時(4

月1日から勤務予定)

業務内容 地域包括支援セ

ンター業務

報酬 月額20万円

選考方法 書類審査後、面

接にて決定

応募方法 履歴書に資格免

許証の写しを添えて提出

応募期限 3月15日(金)

母子保健推進員

健康推進課 ☎840・8126

内容 母子保健に関するポ

ランテニア活動のできる

方を募集しています(特

に字糸満・西崎・潮平・

浜川団地・武富・北波平

・真栄里・大里地区)

活動内容 ▼乳幼児健診な

どの手伝い ▼赤ちゃん訪

問 ▼子育てに役立つ情報

の提供など

保健指導嘱託員

健康推進課 ☎840・8126

業務内容 特定健診後の保

健指導やそのほかの保健

指導

募集人員 2名

資格 保健師

採用 4月1日から1年間、

その後1年更新で5年以

内の期間

勤務時間 9時～16時

報酬 月額20万円

待遇 社会保険・年休あり

生活保護保健指導嘱託員

社会福祉課 ☎840・8130

募集人員 1名

職務 生活保護受給中の長

期入院患者に対する援助

・相談など

待遇 ▼月額16万5千円

▼社会保険・雇用保険・

有給休暇あり

資格 准看護師免許以上の

資格を有する者

応募方法 履歴書に資格証

の写しを添えて提出

申込期限 2月25日(月)

採用予定 4月

生活保護面接相談嘱託員

社会福祉課 ☎840・8130

募集人員 1名

職務 生活保護制度に基づ

く保護やそのほかの措置

にかかる相談など

待遇 ▼月額15万円 ▼社会

保険・雇用保険・有給休

暇あり

資格 生活保護面接相談業

■2013年2月号掲載/アント出版社広告

公立保育所臨時保育士
児童家庭課 ☎840・8131

業務内容 公立保育所での

保育業務

募集人員 若干名

資格 保育士(登録を済ま

す者)

申込期限 2月25日(月)

採用予定 4月

児童館児童厚生員
児童家庭課 ☎840・8131

業務内容 児童厚生員

募集人員 若干名

資格 児童厚生員・保育士

(登録を済ませた者)・教

員資格のいずれかを有す

る者

待遇 ▼日額7,200円

▼シフト制・週5日(月

～土、1日7時間45分勤

務) ▼社会保険あり

募集方法 履歴書に保育士

証の写しを添えて提出

教育委員会臨時職員

教委総務課 ☎840・8160

募集人員 若干名

職種 ▼幼稚園教諭補助

▼学校事務員 ▼図書司書

▼学校用務員 ▼障害児支援

ヘルパー

待遇 社会保険・雇用保険

・有給休暇あり

配置 市内の幼稚園・小学

校・中学校・市立図書館

糸満市人材育成奨学生 募集

内容 進学の意味と能力を有する学生に対し、就学に必要な学費を貸与または給与します。

貸与を受ける資格条件

①糸満市に5年以上引き続き住所を有する者(本市に5年以上住所を有していた者で、就学のため市外に住所を変更した者を含む)または本籍を有する者

②学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院または専修学校(※)に在学している者

③学業成績および素行が優秀で、かつ心身ともに健康で学校長の推薦がある者

④ほかに奨学資金の貸与、給付を受けていない者

※専修学校:専門課程のうち、修業期間が2年以上かつ、1,600時間以上の授業の履修を義務付けている課程に限る。

貸与金額および募集人員

区分	奨学金の額	募集人員
貸与	大学生など(高専・3年次以降、短大、大学院、専修学校を含む)	県外 月額4万円 若干名 県内 月額2万円 若干名
	大学生など	月額1万円 若干名
給与	高校生、高専(1,2年次)	月額5千円 若干名

受付期間 3月1日(金)～29日(金)

問い合わせ 教委総務課 ☎840-8160

自衛官

平成24年度自衛官など採用試験の募集案内です。

自衛官候補生(男子)

応募資格 18歳以上27歳未

満の者

試験日 受付時にお知らせ

受付期間 随時募集

問い合わせ 自衛隊沖縄地方協力本部 島尻分室

☎992・4141

催し・講座

市民ボランティア清掃
政策推進課 ☎840・8122

期日 3月9日(土)
集合時間 9時
集合場所 西崎球場西側駐
車場
清掃場所 なんぶトリムマ
ラソンコース沿道
作業内容 ごみ拾い

春の逸品展
生涯学習課 ☎840・8163

内容 糸満市文化協会(展
示部門)所属の方による
作品展です。書道・華道
・文芸・絵画・写真・手
工芸・陶芸の優れた作品
が鑑賞できます。
開催日時 2月19日(火)
〜22日(金) 8時30分
〜17時15分(22日は15時
まで)
場所 市役所1階市民ホ
ール

親子カバイ大会
市商工会 ☎992・2816

内容 ▼凧作り教室▼もち
つきコーナー▼手作りお
もちやコーナー

**琉球交響楽団・県民クラ
シックコンサート**
生涯学習課 ☎840・8163

日時 2月18日(月)
18時30分開場、19時開演
会場 西崎総合体育館
※入場は無料ですが、整理
券が必要です。詳しくは
お問い合わせください。

お知らせ

病後児保育事業について
児童家庭課 ☎840・8131

内容 病気の回復期で集団
保育が困難な児童を、保
護者が仕事などの理由で
家庭保育ができないとき、
診療所で一時的に保育す
る事業を実施しています。

実施場所
▼くでけん小児科
☎994・2099

▼かみや母と子のクリニック
☎995・3511

対象児童 小学校入学前ま
での児童
利用料 ▼1日2,000
円▼食事代500円▼そ
のほか要した医療費
減免申請 収入に応じて利

※先着200名まで参加費
無料です。少雨決行で大
雨の場合は中止です。
開催日時 2月17日(日)
13時〜16時
場所 平和祈念公園テラス
広場

**島野菜たっぷりのマンマ
料理講習会**
市観光協会 ☎840・3100

内容 地元の野菜をたつぷ
り使ったおいしい料理を
野菜ソムリエから習いま
す。

日時 3月3日(日) 14時
〜16時30分
場所 糸満市農村環境改善
センター調理室

講師 ベジフル・マンマ
徳元佳代子さん
持参物 エプロン・三角巾
募集 24名(定員に達し次
第締め切り)

対象 糸満市在住で民泊受
け入れに関心のある方
費用 1人300円

平和学習バスツアー
市観光協会 ☎840・3100

内容 戦跡地、資料館を訪
問し、平和について学習
します。
日時 3月16日(土) 9時

〜17時
集合場所 道の駅いとまん
集合時間 8時45分
定員 40名
参加費 1,500円(昼
食代込み)

申込期限 2月28日(木)
定員に達し次第締め切り
対象 糸満市在住で民泊受
け入れに関心のある方

観光ガイド講座
まちあるき編
市観光協会 ☎840・3100

開催日時 2月13日(水)、
20日(水)、27日(水)
18時30分〜20時
場所 市役所3階会議室b

内容 まちあるきガイドに
ついて

フィールドワーク
開催内容 まちを歩きガイ
ドの方法を実践的に学び
ます。

①字兼城・字糸満編 ▼2
月17日(日) 10時〜15時
②字大里・字真栄里編
▼2月24日(日) 10時〜
15時

定員 各20名
申込期限 各回2日前まで
※定員に達し次第締め切り
参加費 200円

糸満市観光ガイド検定試験
市観光協会 ☎840・3100

内容 検定試験を実施し糸
満市観光ガイドの認定を
行います。

開催日時 3月3日(日)
①筆記試験 10時〜11時
②実地試験 13時〜17時
会場 市役所3階会議室b

対象 受験後に観光ガイド
として登録、活動できる
方
定員 20名
申込期限 2月28日(木)
※定員に達し次第締め切り
受験料 200円

**航空自衛隊与座分屯基地
開庁40周年記念事業**
航空自衛隊 ☎994・2268

開催日時 3月9日(土)
9時30分〜14時
場所 航空自衛隊与座岳分
屯基地

内容 ヘリコプター体験搭
乗、装備品展示など
ヘリコプター体験搭乗受付
期間 2月12日(火)〜
19日(火)

問い合わせ 航空自衛隊与
座岳分屯基地 広報係
☎994・2268
内線・206
※受け付けは9時〜17時

**物品・警備等入札参加資格
審査の窓口一元化について**
総務課 ☎840・8113

内容 教育委員会が受け付
けていた物品・警備等入
札参加資格審査申請につ
いて、今後は総務部総務
課が窓口となります(一
部業種を除く)。

また、平成23・24年度入
札参加資格の有効期限を、
平成25年度中も有効なも
のとして取り扱うことに
なりました。
詳しくはホームページを
ご確認ください。

住宅・アパート用地分譲中
都市計画課 ☎840・8141

内容 現在、糸満南土地区
画整理地内の土地(のぼ
りが立っています)を分
譲しています。詳しくは
ホームページをご覧にな
るか、直接お問い合わせ
ください。

**真心を寄せてくださり
ありがとうございました**
▼社会福祉協議会へ寄付金
山城幸吉様より故山城幸
子様の香典返しとして3
万円

**ごみの出し方説明会の開
催について**
生活環境課 ☎840・8124

内容 糸満市では自治会や
10名以上の団体に対して
ごみの出し方説明会を開
催しています。皆さまの
集会所へ出張も可能です。
ぜひ、ご利用ください。

川尻親田原線が全面開通しました

都市計画事業の種類および名称
種類 那覇広域都市計画道路事業
名称 3・4・糸2号川尻親田原線
問い合わせ 都市計画課 ☎840-8141

相談窓口

こころの健康相談（予約制）
精神保健福祉士・保健師が応じます
日時 毎月第3水曜日 9時～11時
健康推進課 ☎840-8126

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます

日時 毎週月～金 9時～16時
場所 市民生活課 ☎840-8123（※祝日は休み）

多重債務相談 司法書士による無料相談

日時 毎月第3水曜日 9時30分～12時
場所 市民生活課（相談室） ☎840-8123
定員 先着5名まで随時受け付けています（要予約）

無料法律相談 弁護士による法律相談

日時 毎月第1・2・4水曜日 13時30分～15時30分
場所 市民生活課（相談室） ☎840-8123
定員 相談日の前日の9時から先着5名（要予約）

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など

日時 毎月第1・2・3・4火曜日 14時～16時
場所 市民生活課相談室 ☎840-8123
※上記日程で難しい方は行政相談員と調整してください
行政相談員 金城栄子 ☎994-5978 酒屋祐定 ☎997-3117
國吉恒子 ☎994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめなど

那覇地方法務局 人権擁護課 ☎854-1215
人権擁護委員：大城美根子・伊敷康子・小嶺良信
宮城美恵子・上原研治・久保田暁・徳元勲

健康相談（予約制）健康についての悩みはこちらまで

日時 第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病
市民健診結果についてのアドバイスなど」9時～12時
場所 健康推進課 ☎840-8126

ふれあい福祉相談

日時 毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所 社会福祉センター（ふれあい福祉相談室）
☎994-0563 ☎852-3000（専用）

障がい者相談 市から委託を受けた方々です

身体障害者相談員 櫻木かほる ☎(自)992-2723（職）995-0789
豊平朝清 ☎992-4741
知的障害者相談員 榮盛庄美 ☎(自)997-2119

高齢者相談 在宅介護などに関して総合的に応じます

日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所 糸満市地域包括支援センター
地域包括支援課 ☎840-8114

障がい者（児）相談 生活・就労などに関する相談や支援

日時 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
場所 障害者支援センター 隔だまり
☎840-8468

教育相談

日時 火・木・金 10時～17時
場所 市青少年センター（がじゅまる児童センター内）
☎995-1957 (gajimaru@southernx.ne.jp)

市民活動相談

日時 毎月第1木曜日 13時・14時・15時
場所 糸満市市民活動支援センター ☎992-5828

住宅用火災警報器を設置してください

糸満市では、すべての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。設置場所は屋内階段と寝室です。すでに取り付けている方は、半年に1回程度警報が正しく鳴るか確認するため、自主点検を実施してください。

住宅用火災警報器はお近くのホームセンターなどで購入できます。

※悪質な訪問販売には注意してください。

問い合わせ 消防本部 ☎992-3661

春季全国火災予防運動を実施します

「消すまでは 出ない行かない 離れない」を統一標語に、3月1日から7日の期間、春季全国火災予防運動を実施します。運動の一環として、住宅用火災警報器の普及啓発戸別訪問調査を実施します。

調査日時 3月2日（土）13時30分～17時

対象地域 三和地区

そのほか 住宅用火災警報器設置済世帯に対しては、設置済シールを配布します。

問い合わせ 消防本部 ☎992-3661

「糸満ハーレー歌」CD・楽譜完成

昨年開催された「糸満ハーレー歌大会」で、西崎小学校合唱部が最優秀賞を受賞しました。また、同合唱部は「第32回全国豊かな海づくり大会」式典行事でも糸満ハーレー歌を披露し、絶賛されました。

これらの取り組みをきっかけに「糸満ハーレー歌」のCD・楽譜・歌詞・解説書を作成し、このたび完成しました。入手方法などについて詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 海づくり大会推進室 ☎840-8247

平成25年度 国民健康保険被保険者証切り替えと送付について

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

内容 現在の銀ねず色（退職被保険者証は白茶色）の被保険者証は、3月31日までしか使用できません。4月1日からはうぐいす色の被保険者証（個人カード）に変わります。そのため、3月より被保険者証の切り替えを行います。なお、平成24年度国保税第7期分までを1月31日納期限までに完納した世帯には、被保険者証を3月中に郵送しますので、市役所窓口での切り替えは必要ありません。保険税の早めの納付をお願いします。また、保険税に未納がある場合は、切り替え当日までに納めてください。

切り替え日程

糸満地区 3月7日（木）～12日（火）
西川町 3月12日（火）
潮崎・西崎地区 3月13日（水）～14日（木）
兼城地区 3月15日（金）～19日（火）
高嶺地区 3月21日（木）～22日（金）
三和地区 3月22日（金）～27日（水）

※土日祝日は休みです。

※3月24日（日）13時～17時は、被保険者証の切り替え、納税相談窓口を開設します。

平成24年度 糸満市国民健康保険税の減免申請について

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

内容 国民健康保険に加入している世帯で、やむを得ない特別な事情（失業・倒産・破産・天災など）や所得の減少（平成23年分より30%以上減少）により、国民健康保険税の納付が困難な世帯につきましては、減免申請により減税が認められる場合があります。滞納のままにせず窓口でご相談ください。

また、減免申請は随時受け付けていますが、平成24年度の減免申請は3月15日をもって終了となります。該当する方は、国民健康保険加入者全員

の確定申告（平成24年分）終了後、速やかに国民健康保険課で申請書および必要書類を提出してください。

※平成23年分の確定申告がされていない場合は減免申請ができません。確定申告をしてください。

対象者 糸満市国民健康保険税減免規則の対象者
必要書類 ▶減免申請書▶印鑑（認印可）▶確定申告書の写し（平成24年度の国保加入者全員分）
申請締切日 3月15日（金）

国民健康保険税の特別徴収（年金からの支払い）について

問い合わせ 国民健康保険課 ☎840-8127

内容 国民健康保険に加入している世帯のうち、世帯員全員が65～74歳の方だけの場合、原則、国民健康保険税の納付方法が「特別徴収」になります。特別徴収とは、世帯主が受給する年金からあらかじめ差し引くことにより、国民健康保険税を納付する制度です。

※特別徴収の対象にならない場合は、今までどおり納付書または口座振替により納付する普通徴収になります。

特別徴収の対象となる人

・国保加入世帯員全員が65～74歳であること
・世帯主が年額18万円以上の年金を受給していること

・介護保険料と国保税の合算額が年金受給額の2分の1を超えないこと

国保税の納め方 年6回の年金支払い額から国保税を特別徴収します。4月・6月・8月は、所得が確定するまで仮徴収します。所得確定後に本賦課を行い、年間国保税から仮徴収分を差し引いた額を10月・12月・2月で本徴収します。

※特別徴収は多くの場合、口座振替へ切り替えることができます。市役所窓口でご相談ください（口座振替により、世帯としての所得税・住民税の負担が軽減される場合があります）。

中央図書館

休館日 2/4, 8, 11, 12, 18, 25

おはなし会 ~絵本と紙芝居の読み聞かせ~

日時 2月9日(土)・23日(土)・3月9日(土) 15時~
場所 おはなしのへや

上映会 (入場無料)

日時 2月17日(日)14時~
内容 「福は内! 鬼は外!」ほか
場所 集会室 (2階)



お知らせ

■第2回中央図書館講演会 (入場無料)

日時 3月3日(日) 14時~16時
場所 集会室 (2階)
講師 ウチナー漫画家 もも・ココロ (ペンネーム)

■3月の休館日変更について

・変更前→3/1~3/31 ・変更後→3/11~3/31

■ひな人形展示 (1階フロアー)

期間 2月16日(土)~3月3日(日)



移動図書館「くろしお号」

※悪天候時は運休。
()内は滞在時間

A 2/13 2/27

高嶺小学校 13:30 (30分)
がじゃまる
児童センター
与産コミュニ
ティセンター 17:00 (30分)

B 2/16 3/2

兼城ハイッ
集会所 14:00 (30分)
県営浜川団地 14:40 (30分)
阿波根宿舎 15:20 (30分)

C 2/14 2/28

米須小学校 13:30 (30分)

D 2/20 3/6

喜屋武小学校 13:20 (40分)
米須団地 17:00 (30分)

E 2/23 3/9

賀数公民館 10:00 (30分)
おおたばる
(賀数宿舎) 10:40 (40分)
航空局糸満宿舎 14:00 (30分)
願寿館 14:40 (30分)
西崎1丁目集会所 15:20 (30分)

F 2/17 3/3

西崎さくら公園 10:40 (40分)
パークタウン 14:00 (30分)
自治会館
潮平高層住宅 14:40 (30分)
雇用促進住宅 15:20 (30分)

G 2/21 3/7

真壁小学校 13:25 (40分)
潮平小学校 15:00 (70分)

H 2/19 3/5

願寿館 11:20 (40分)
兼城小学校 15:00 (70分)



みなよむ
☎995-3746

「声の広報」届けます

目の不自由な方にも、糸満市が発信する情報を届けるために、「広報いこまん」をCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望される方は、行政経営課(☎840・8246)までお問い合わせください。

ラジオ広報 (FMたまん)

■糸満市役所日より
月~金 ① 7時45分~7時50分
② 12時55分~13時
③ 17時55分~18時
土~日 ④ 12時55分~13時

自治連絡員会議

2月20日(水)・3月5日(火)
市役所3階会議室C

今更のこぼれ

サトウキビのハーベスター。この名前とてもカッコイイと思っっています(はせがわ・ハーベスター)。
わたしの母は昔、かなり厳しかったのですが、子育て終了とともに少しずつピュアになり、孫が泣きやまないだけで落ち込んだり、運転中にクラクションを鳴らされただけで数日反省したりと忙しい日々を送っています。そんな母の癒やしは、星を眺めることです。「天球儀」という、地球儀の星空バージョンを手に入れて、すごく喜んでいました。そのロマンチックぶりを見てみると少し切ないです(こもみ)

糸満勤労者体育センターが全面閉館となります

「糸満勤労者体育センター」は、昭和54年に竣工し築33年が経過しました。開館以来、サークル・部活動などスポーツ活動の場として多くの方に利用されてきましたが、現在、建物を支える柱や天井などに亀裂が生じ、雨漏りや塩害による内部鉄筋が露出するなど、老朽化が進み危険な状態にあります。地震などの災害が起きた場合、利用者の安全を確保することが困難なため、3月31日をもって全面閉館することになりました。

問い合わせ

社会体育課 ☎840-8164

糸満市スポーツ振興懇親会

日時 2月15日(金) 19時30分~

場所 農村環境改善センター

対象者 市内スポーツ愛好者・会の賛同者

会費 2,000円

申し込み・問い合わせ

市体育協会 ☎840-8164

糸満市海洋スポーツフェスティバル2013

日時 3月16日(土) 9時~

場所 美々ビーチいとまん

種目 ①ウォーターバード体験

②サバニ(漕ぎ)体験

③カヌー体験

④小学生ビーチサッカー交流大会

⑤小学生ドッジボール交流大会

参加対象 市内在住の方

種目申込方法 事前申し込み(定員あり)

「①」は株式会社いこまん ☎994-1419

「②~⑤」は社会体育課 ☎840-8164

※運動できる服装と水着を持参の上、フェスティバルへご参加ください。

問い合わせ 社会体育課 ☎840-8164



スポーツ少年団低学年交流大会 結果

優勝 兼城バイレーツ

準優勝 糸満ベアーズ

個人賞

殊勲賞 比嘉卓一郎(兼城バイレーツ)

敢闘賞 本永大起(糸満ベアーズ)

打撃賞 大城友樹(兼城バイレーツ)

石原光喜(糸満ベアーズ)

第42回糸満市新春マラソン大会 結果 (1位)

高校・一般(男子) 10Km 照屋友貴

高校・一般(男子) 5Km 吉門亮磨

中学生(男子) 3.5Km 大城直也

中学生・高校(女子) 2Km 宮城那奈

一般(女子) 2Km 徳元めぐみ

壮年(男子) 5Km 三木康弘

小学生高学年(男子) 2Km 新垣公都

小学生高学年(女子) 1Km 上原愛枝

小学生低学年(男子) 1Km 古波津来夢

小学生低学年(女子) 1Km 新垣瑠香